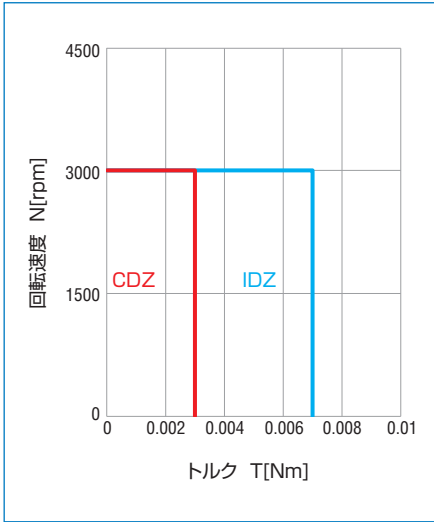
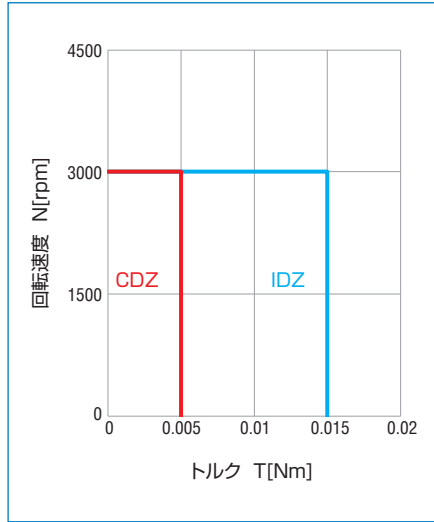


# 速度・トルク特性例

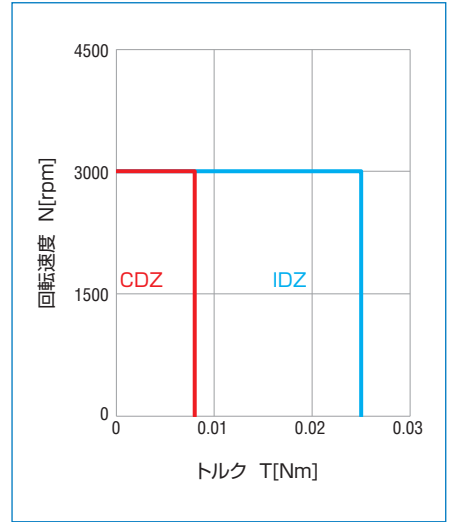
MDS-1306



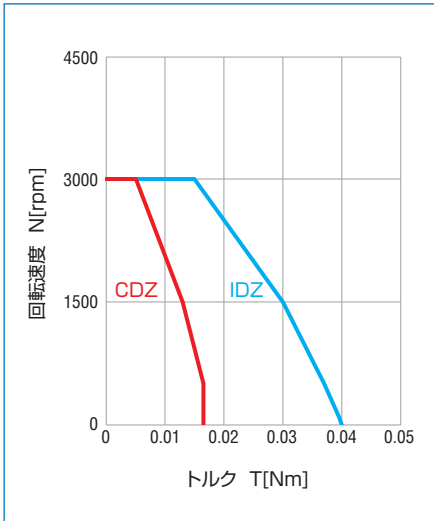
MDS-1312



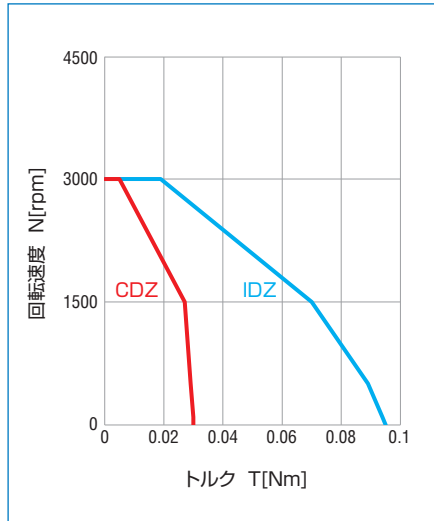
MDS-1318



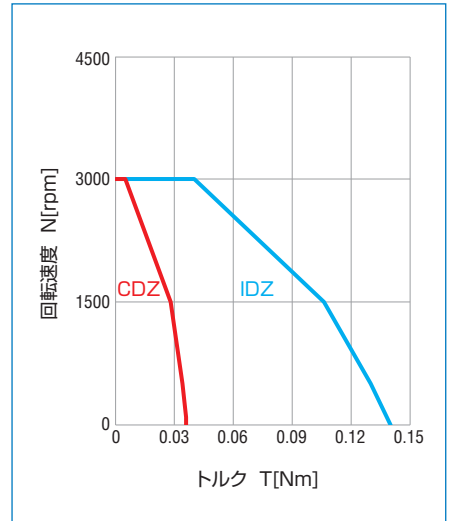
MDS/H-2006



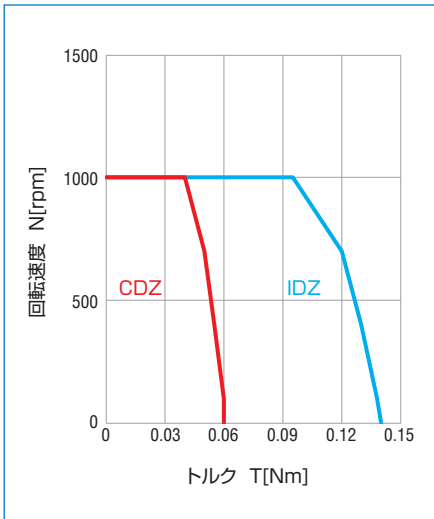
MDS/H-2012



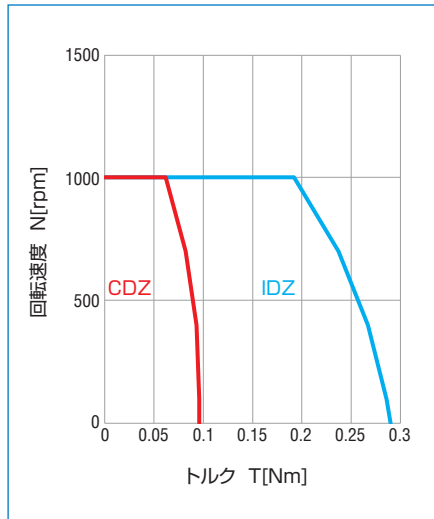
MDS/H-2018



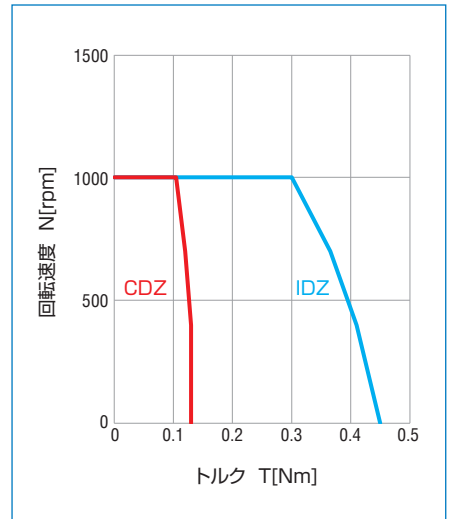
MDS/H-3006

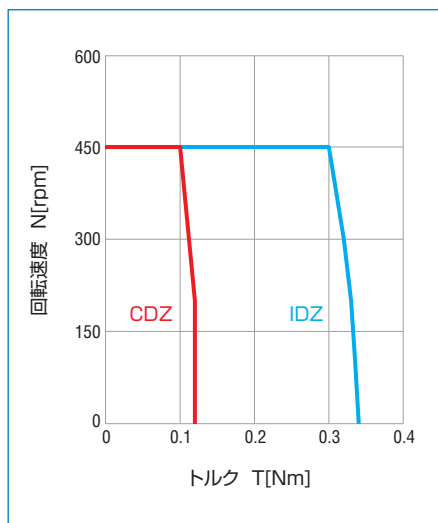
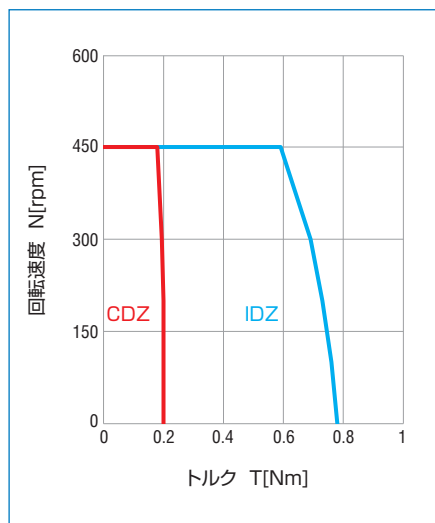
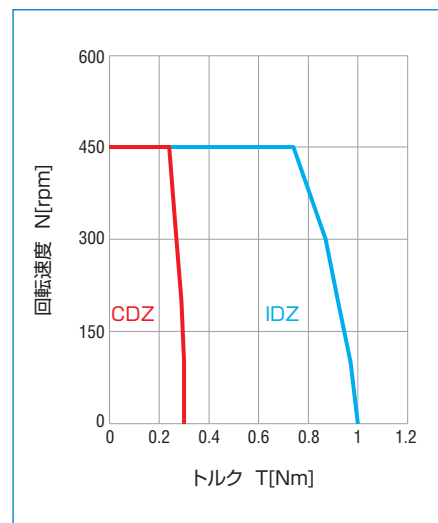
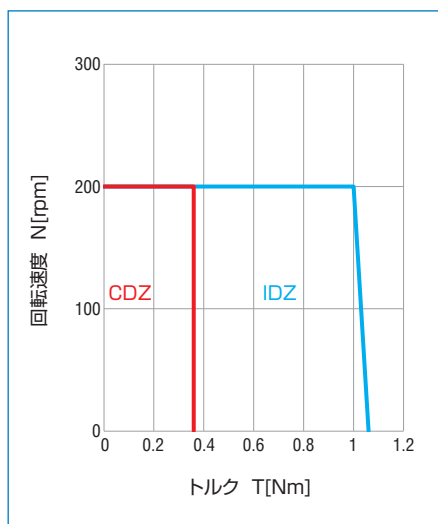
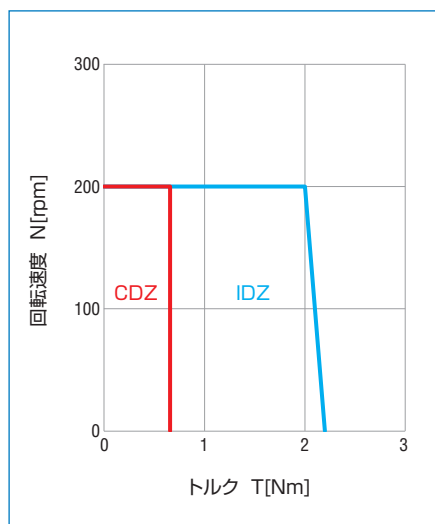
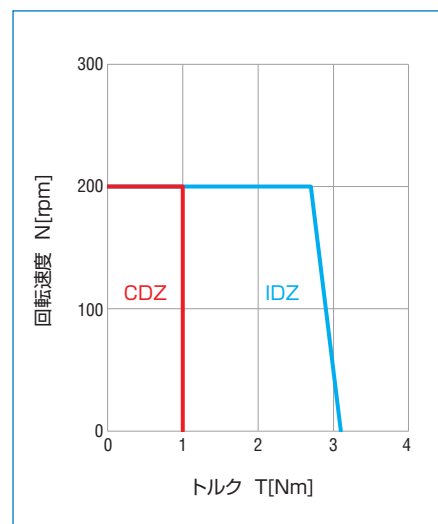


MDS/H-3012



MDS/H-3018



**MDS/H-4006**

**MDS/H-4012**

**MDS/H-4018**

**MDH-7006**

**MDH-7012**

**MDH-7018**


## 注記

### 使用領域

#### ①連続使用領域 (CDZ)

連続運転可能なトルク/回転速度の領域を示します。

連続運転領域は、周囲温度40℃において各種スペック表の下部にある基準ヒートシンクをモータに取り付けて測定したときの値です。

#### ②反復使用領域 (IDZ)

短時間欠運転時や起動、加減速時などにおいて使用可能な領域です。

反復使用における、トルクと運転時間の限度については別資料の過負荷デューティ特性を参照してください。(WEBまたはお問合わせください)

### 回転速度

インクリメンタルエンコーダの最高回転速度は、応答周波数により制限されます。

エンコーダ分解能を低減することにより、速度領域を更に高くすることも可能です。